

輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



昨日と今日、とてもいい天気です。さあ、今日から6月です！

—Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

昨日は抜けるような青空が広がりました。今日もいい天気でした。梅雨の合間の晴れ間でした。今日は何の日かご存知でしょうか。今日、**6月1日は、気象記念日**だそうです。気象庁によると「明治8(1875)年6月1日に東京で気象と地震の観測が開始されたことから、昭和17(1942)年に制定されました。」とのこと。また、ウェザーニュースによると1884年6月1日午前6時に日本で最初の天気予報が出されたそうです。その内容は「全国一般風ノ向キハ定マリナシ。天気ハ変ワリ易シ。但シ雨天勝ち」とあり、対象が全国だったようです。現在とはかなり違っていませんか。また、当時は「お雇い外国人」が天気予報を行っていたそうで、原文は英語で、「Variable winds, changeable, some rain.」という簡潔なものだったようです。現在とは、その予報の方法や精度、範囲がかなり違っていたようです。天気予報にも長い歴史を感じますね。

さて、いよいよ、今日から6月になりました。1学期もちょうど折り返しといったところでしょうか。いよいよ後半戦へ突入です。6月は学校生活にも慣れてきた頃です。いつもなら、運動会が終わり一息ついているのですが、今年は昨年に続き、5月の運動会は実施できませんでした。昨年の6月と言えば、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が解除になり、いよいよ学校が再開となった月です。あれから一年が過ぎたということです。あの時、誰が今の状況を想像できたでしょうか。

でも、閉塞感が漂うような状況ですが、子供達の学びを止める訳にはいきません。私達は前に進まなくてはならないと考えます。不安や迷い等、私達の周りは厳しい状況ですが、昨日と今日の天気のように、広がる青空、緑が眩しい大地を渡る爽やかな風のように、明るく元気に、6月をスタートさせ

たいと思います。子供達には、1学期の折り返しであることを認識させ、改めて今までの振り返り、これからを見据え、しっかりと意識させたいと考えています。新年度が始まり2カ月が過ぎ、中だるみを覚えやすい時期でもあります。今一度、あの4月の頃の漲る「やる気」と「元気」を出して欲しいと願っています。先月、6年生は全国学力・学習状況調査を受けました。学校全体でも学習に力を入れていきたいと考えています。折しも6月24日には第1回おの検定が実施されます。おの検定については、漢字と計算、その力が試されます。1年生、3年生、5年生には、この4月、新しいテキストが配布されています。気持ちも新たに取り組みやすい状況かもしれませんね。昨年、「**おの検定、全員一発合格**」を目指し、全校生で取り組んでいます。「**No one will be left behind. (誰一人、取り残さない)**」という中番小学校の理念を大切にしたいと考えています。子供達には、合格という目標を定め、そのために期間を決め、どんなことを、どのように取り組むかを自分で考え、実行していくことを求めたいと思います。自らが精一杯、自分の目標に向かい、力を出し切ることが何より大切です。各学期の始めの子供達の言葉の中に、必ずといっていいほど登場する「**おの検定合格**」の言葉。全校生でその実現を目指したいと思います。みんながこの目標に向かい動き出したとき、きっと大きな学習のウェーブが起きると思います。「よし、やってみるか！」「なんか。楽しい！」みたいな気持ちの炎がポッと、子供達の心にともって欲しいと願っています。

今日から**緊急事態宣言延長の期間**に入りました。予断を許さない状況です。日本国民の一人として、自分ができること、しなければならないことをしっかりと行動していくことが問われています。中番小学校としても日々の感染症対策を徹底し、学校教育活動に取り組んでいきます。保護者の皆様には様々な面で、お願いをさせていただくことがあるかと思いますが、引き続き保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。